

令和5年度第2回豊山町DX推進本部会議議事録

1 開催日時

令和5年10月10日（火）午前10時から午前11時30分まで

2 開催場所

豊山町役場3階 会議室5

3 出席者

- (1) 推進本部長 副町長 伊井誠
推進副本部長 企画調整部長 小川徹也
推進本部員 総務部長 堀尾政美
生活福祉部長 井上武
産業建設部長 高桑悟
教育委員会事務局長 安藤憲司
議会事務局長 鈴木雅之
- (2) 事務局 デジタル化推進室 室長 井戸茂治
主任 金田直也

4 議題

- (1) DXをめぐる主な動きについて
- (2) 各事業の取組状況について
- (3) 取組課題及び解決すべき事項について
- (4) 来年度デジタル関連新規予算要求方針
- (5) 生成AIのガイドライン（案）について

5 会議資料

- 資料1 DXをめぐる主な動き
- 資料2 各事業の取組状況について
- 資料3 ワーキンググループ会議の開催状況、取組状況
- 資料4 ロードマップ（令和5年10月時点）
- 資料5 来年度デジタル関連新規予算要求方針

6 会議内容

事務局	定刻になりましたので、ただいまから令和5年度第2回豊山町DX推進本部会議を開催いたします。
-----	---

	<p>本部長副本部長および本部員の皆様におかれましては、ご多忙のところ ご出席いただき、誠にありがとうございます。</p> <p>それでは、本日の会議資料のご確認をお願いします。</p> <p>(配布資料確認)</p> <p>以後の取り回しについては本部長にお願いいたします。</p>
推進本部長	<p>まず議題1「DXをめぐる主な動きについて」事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(議題1を説明)</p>
推進本部長	<p>今の事務局からの説明に対して、本部員の皆さんからご質問があれば、 ご発言をお願いします。</p>
推進本部員	<p>あいちデジタルヘルスコンソーシアムの参加自治体はどこですか。</p>
事務局	<p>愛知県、春日井市、刈谷市、豊田市、東海市、大府市、知多市、尾張旭 市、高浜市、長久手市、東浦町です。</p>
推進本部員	<p>自治体の参加理由はわかりますか。</p>
事務局	<p>県から声掛けがあつて、スタートしたと伺っています。</p>
推進本部員	<p>商品券はデジタル商品券を受け付けておらず紙の商品券のみとした販売 店がありますが、理由は何ですか。</p>
事務局	<p>2、3件紙のみとした販売店があります。基本的にはデジタルと紙の両 方を使っていた条件でしたが、今年は初年度だったこともあり、次 年度以降導入していただくこととしました。</p>
推進本部長	<p>ご説明いただいたとおり我々を取り巻く環境は変化していきませんが、D X計画を直す必要はありますか。</p>
事務局	<p>ロードマップを作っています。今回の動きを踏まえてマイナンバーの紐 づけに関する総点検という行を追加しております。今後についても、変 更をしなければいけないような主な動きが国や愛知県の方で確認されま したら、それを踏まえてロードマップに追加していきます。</p>
推進本部長	<p>わかりました。では議題2「各事業の取組状況について」事務局から説 明をお願いします。</p>
事務局	<p>(議題2を説明)</p>
推進本部長	<p>ワーキンググループに入っていない課が見られます。例えば教育の現場 のDX推進という点では教育委員会が入っていないと体制が脆弱になる 可能性があるため、体制を整えたほうがいいと思います。</p>
事務局	<p>今回ワーキンググループのメンバーは、ロードマップの令和5年度に行 う事業から選定をしております。今後、新たな分野もDXを進めていき ますので、現在の構成にとらわれず、メンバーを追加する等して対応し ていきます。</p>

推進本部長	ワーキンググループは事業に取り組むだけではなく、例えばあいちデジタルヘルスコンソーシアムに参加するかの判断など、DXが必要か判断する役目もあると思います。全体を網羅し漏れがないようにしてください。
事務局	わかりました。
推進本部長	KPIについて説明をお願いします。
事務局	KPIで管理すると申し上げた事業については、既にシステム導入済みの事業になります。システム導入後、事業の目的を達成したかを確認するために、目標値を定めて管理していきます。
推進本部長	議題3「取組課題及び解決すべき事項について」説明をお願いします。
事務局	(議題3を説明)
推進本部長	統合型GISとは何ですか。
事務局	現在各課は各々の地図データを持っています。共通の地図データを作ることで効率化を図るものです。
推進本部長	外部デジタル人材の活用について、現在ICT監理アドバイザーとして雇っている方とは別の方ということですか。
事務局	DXを進めるにあたって、技術の導入の判断や助言を行うことのできるデジタル人材の必要性の有無を検討します。同じ方を雇うかは未定です。
推進本部長	公共施設のスマートロック化はどういった内容ですか。
事務局	現状施設の鍵がいわゆる物理鍵ですが、予約をするときに、窓口に鍵を取りに行き、施設で使い、窓口に返すという手順を踏んでいます。電子鍵にすると、例えば番号をメールでお知らせをすることで窓口での鍵のやり取りが必要なくなり、利便性が高まるほか鍵の紛失リスクもなくなるので、そのようなシステムについて検討していくものです。
推進本部長	システムの標準化についてはどうですか。
事務局	令和3年9月に標準化法が交付されています。基幹系20業務について令和7年度までに標準化を目指すものです。
推進本部長	国からの通知、依頼を把握したうえで、DX計画を見直さなければならぬか検討する必要があるので、判断の要素になることを明記してください。標準化を適切に進めるために、体制についても効率的で無駄がないように検討を進めてください。
推進本部長	議題4「来年度デジタル関連新規予算要求方針」について説明をお願いします。
事務局	(議題4を説明)
推進本部長	窓口からレジをなくすということですか。

事務局	決済手段として現金は残しつつ、キャッシュレスでの支払い方法を追加します。
推進本部長	予算はどこが要求しますか。
事務局	システムの導入なので、デジタル化推進室で要求します。
推進本部長	システム導入課と連携して導入をすすめてください。資料5記載事項以外に必要な予算要求は、総務と相談して適切に予算を編成してください。議題5「生成A Iのガイドライン(案)について」説明をお願いします。
事務局	(議題5を説明)
推進本部長	今回の(案)は中間報告だということによろしいですか。
事務局	はい。
推進本部長	生成A Iを使っていくときに危険なことは何ですか。
事務局	主にデータを入力するときの個人情報の漏洩の危険性、生成物の権利の侵害の可能性、生成物に虚偽が含まれている可能性が挙げられます。
推進本部長	そうならないように位置づけをしていくという理解によろしいですか。
事務局	はい。
推進本部長	標準化について、国から通知や依頼が来ている中で、内容について把握し適切にすすめる必要があります。そのため、第3回推進本部会議を12月までに開いてください。今日のこの会議はこれで閉じたいと思います。ありがとうございました。